＜事故速報の様式例＞

電　気　事　故　速　報

年　　月　　日

関東東北産業保安監督部電力安全課　御中

（報告者）本社所在地

設置者の名称

報告者名

電気関係報告規則第３条（第３条の２）の規定により報告します。

１．事故発生日時　　年　　月　　日（　　曜日）　　時　　分　天候

２．事業所の名称　　事業所の所在地

３．需要設備等　　契約電力　　kW　受電電圧　　kV　発電所出力　　kW

４．事故が発生した電気工作物

使用電圧　　V

５．事故の種類 ①　感電死傷事故　［　死亡・負傷　］　②　電気火災事故

③　感電以外［　アーク・その他　］の死傷事故［　死亡　・　負傷　］

④　主要電気工作物破損事故　⑤　発電・放電支障事故　⑥　波及事故

⑦　電気工作物に係る社会的に影響を及ぼした事故　⑧　その他（　　）

６．事故の原因

７．事故の概要

a.上記５．⑥の場合：東京電力パワーグリッド株式会社　　変電所　　線に波及

供給支障電力　　kW 供給支障時間　　時間　　分

供給支障軒数　　軒

東電動作リレー　　OCR・　DGR・　GSR・　その他（　　）

b. 上記５．①、③の場合：［電気関係作業者　・その他の作業者　・一　般　公　衆］

［社内者・社外者（社名　　）］［ 男・女 ］年齢　　歳

８．応　急　措　置

９．復　旧　対　策

10. 復旧予定日時　　年　　月　　日　　時　　分　［ 仮・本　復旧, 未定］

11. 主任技術者の　［自社・ビルメン選任］　の［ 専任・　兼任・　許可］

選　任　形　態　［　外部委託:電気保安法人（　　）・　電気管理技術者　］

12. 主任技術者名　　（所属：　　）

電　話　番　号　　－　　－　　（現場到着時間　　時　　分）

※受信者名　　※受信日時　　年　　月　　日　　時　　分［電話・FAX・来部］

注１．報告の際、FAX がある場合は、まず FAX をしていただき、その後、確認のため電力安全課あてに電話連絡をして下さい。（　報告時間は FAX が入った時間とします。）

注２．５．「事故の種類」、「７．事故の概要」、「11．主任技術者の選任形態」の欄については、[　　]内で該当する箇所を〇で囲み、必要事項について記載して下さい。

注３．「12．主任技術者名等」の欄については、管理技術者名（電気保安法人の場合は、法人名及び保安業務担当者名）を記載して下さい。

注４．電話番号は速報の問い合わせ先を記載して下さい。

注５．用紙の大きさはＡ４で作成して下さい。

注６．※印は、記載不要です。FAX 送付後、電話で問い合わせをしていただいた際、受信者名及び受信日時を申し上げます。記載をお願いします。

（報告先）

〒330-9715　埼玉県さいたま市中央区新都心１番地１

関東東北産業保安監督部　電力安全課安全推進係

電　　話　０４８－６００－０３８６

ＦＡＸ　０４８－６０１－１３００

発電設備に係る事故については、電力安全課発電係　または　火力係に報告のこと。

電　　話　０４８－６００－０３９２

ＦＡＸ　０４８－６０１－１３０１